

## 企業理念

# 一本の大きな木を育てるより、 多くの個性ある木を育て、美しい森をつくる。

イノアックは「暮らしをもっと豊かにしたい」という思いから、ひとつの事業に特化することなく、ウレタン・ゴム・プラスチック・複合素材という4つの苗をもとに、多くの事業(=木)を育て、企業体として多彩な製品、サービスを作り出し、社会へ貢献して参りました。イノアックはこれからも多くの個性ある木を育てることで、時代のニーズにお応えしていきます。



## Innovation & Globalization

イノアックは高分子化学で世界をリードし、迅速な決断と行動で、活気と個性に満ちたグローバル集団をめざします。それと共に「行動指針」を定め、社内外ともに裏表のない行動で「企業理念」を確実に実行・実現することで、地域社会、顧客、イノアックに関わる全ての人々に信頼されるブランドを確立します。

## 行動指針

### 挑戦

自由に発想し失敗を恐れず行動します。

### 収益

継続的な事業発展と利益ある成長をめざし行動します。

### CS

顧客満足度を高めるよう行動します。

### チームワーク

個性を発揮し、信頼される行動をします。

### 誠実・信頼

虚偽を廃し、信頼される行動をします。

### 責任

責任を持って最後まで行動します。

ごあいさつ

# Challenge & Innovation

## ～マテリアルで社会を豊かにする～

皆様には、平素より格別のご高配とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年之情勢を振り返りますと、国内経済は、企業の設備投資の拡大や堅調な個人消費などにより安定的な景気回復基調が維持されました。米国経済においても、継続的な雇用環境の改善による消費の拡大等、景気の安定が続いております。一方、中国経済においては政府による景気下支え策が奏功し景気の失速が回避され、東南アジア諸国においては、輸出の増加が景気の押し上げ要因となり、多くの国で成長が加速しました。

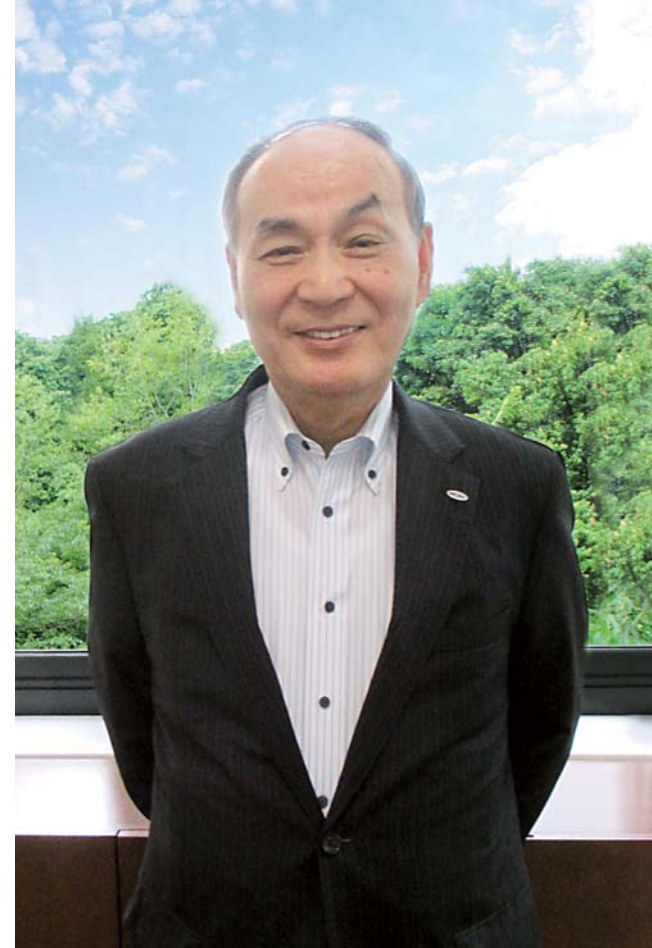
2018年度の国内経済は引き続き穏やかな成長が見込まれていますが、自動車業界におけるEV化や自動運転化への動き、AIやIoTの活用によるテクノロジーシフトといった技術革新が進み、これまでにない環境の変化がもたらされる100年に1度の転換期になると予測されています。また米国のNAFTAの再交渉など政策変更がもたらす影響、英国のEU離脱交渉の行方、中国における環境規制の強化など、我々を取り巻く環境は、依然として不透明な状況が続くと思われまます。

このように激しく急速な変化が予測される時にあってこそ「変化はチャンスである。チャンスをつかむためには果敢にチャレンジする」というスピリッツのもと“Challenge & Innovation”を全社テーマに掲げ、持続的成長への足許を固めグローバルな事業活動を展開して参ります。

当社の基本方針は「材料配合と開発をコアテクノロジーとした材料事業を基軸とする」「新規材料開発と新規プロセス開発を通じて自動車・産業資材で幅広くグローバルに材料と部品を供給し社会に貢献する」ことです。

当社が創りだす素材が、安全かつクリーンで地球環境に貢献し、また、人々の暮らしに豊かさと快適さをもたらす、持続可能な社会に寄与するよう、新たな素材の創出に向けて、常に挑戦“Challenge”し、常に革新“Innovation”していくことをめざします。

皆様には引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社イノアック コーポレーション

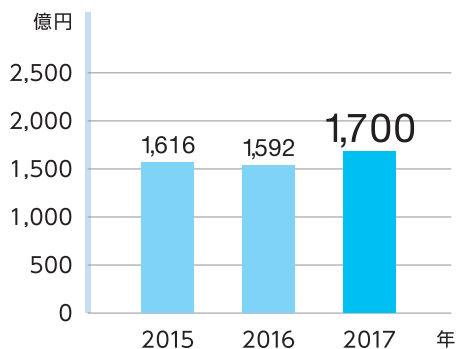
代表取締役 翁 豊彦

# 会社概要

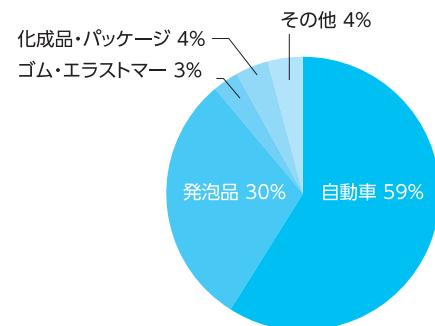
|          |  |
|----------|--|
| 社名       | 株式会社イノアックコーポレーション INOAC CORPORATION  |
| 設立       | 1954年(昭和29年)   |
| 資本金      | 7億2,000万円  |
| 代表       | 代表取締役 井上聡一   |
| 社員数      | 1,806名(2017年12月)   |
| 売上高      | 1,700億円(2017年12月)  |
| 事業内容     | ウレタン、ゴム、プラスチック、複合材をベースとした材料開発とその製品化により、自動車、二輪、情報・IT機器、住宅・建設関連から身近な生活関連商品、コスメ用品まで、さまざまな場面に密着した製品を取り扱う |
| 本社       | 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南二丁目13番4号   |
| 本社(東京)   | 〒141-0032 東京都品川区大崎二丁目9番3号(大崎ウエストシティビル4F)   |
| 事業所および工場 | 安城、桜井、南濃、新城、八名、豊橋、石巻、武豊、吉良、池田、大野、秦野  |
| 主要営業拠点   | 東京、中部、大阪、九州(支店)、札幌、東北、浜松、広島(営業所)   |
| 研究所      | 株式会社イノアック技術研究所   |
| 海外拠点     | 北米、中国、韓国、東南アジア   |

# 売上

■ 売上推移



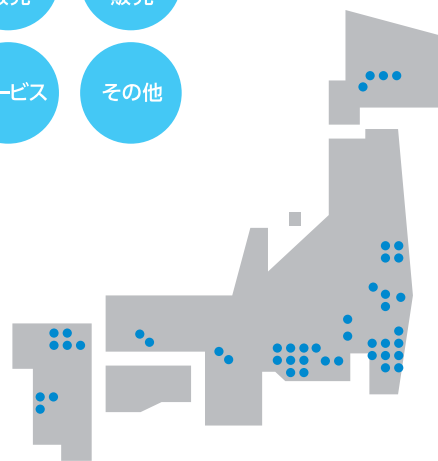
■ 2017年度事業分野別売上



# ネットワーク

## 国内主要拠点

イノアックコーポレーションの全国ネットワークに加え、系列・関連・合併会社が北海道から九州まで緊密な生産・販売ネットワーク体制を確立し、最適なソリューションを提供しています。



井上護謨工業(株)  
(株)イノアックインターナショナル  
(株)イノアック技術研究所

〈系列会社〉  
(株)北海道イノアック  
(株)東北イノアック  
(株)東日本イノアック  
イノアックエラストマー(株)  
(株)西日本イノアック  
(株)九州イノアック

〈合併会社〉  
BASF INOAC ポリウレタン(株)  
(株)ロジャースイノアック 他

〈関連会社〉  
(株)イノアック住環境  
日本フクラ(株)  
(株)イノアックリビング 他

## 海外主要拠点

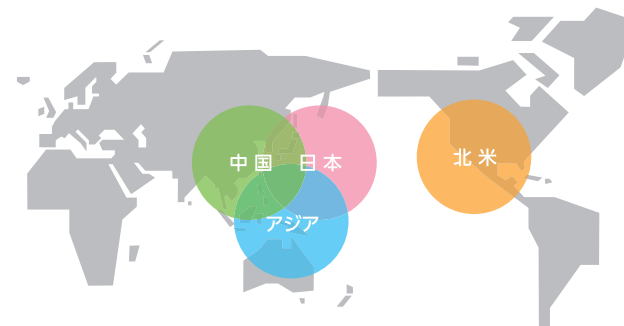
北米・アジアを中心として、全世界13の国と地域で研究開発から素材の加工・成型技術、量産化までを提案・提供する体制を構築しています。



〈北米 19社〉  
アメリカ 11社  
カナダ 3社  
メキシコ 5社


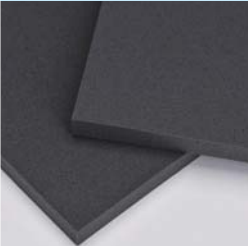

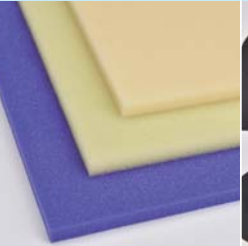
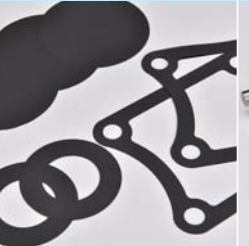

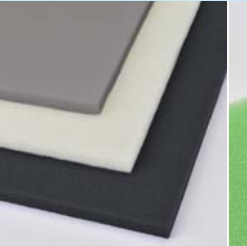

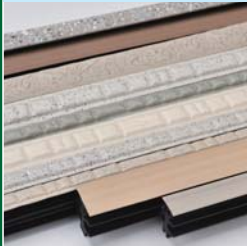


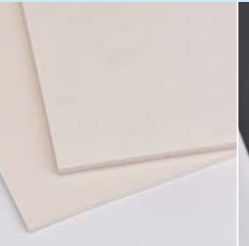








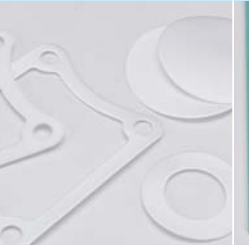





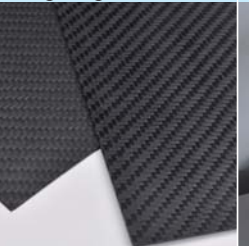
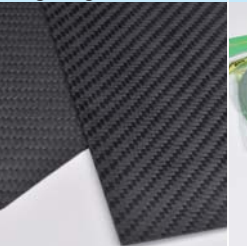

〈中国 45社〉  
中国本土 43社  
香港 2社

〈アジア 43社〉  
タイ 15社  
台湾 3社  
インドネシア 5社  
ベトナム 6社  
韓国 1社  
シンガポール 5社  
フィリピン 2社  
マレーシア 4社  
スリランカ 2社



# 事業紹介

～さまざまな分野で活躍するイノアックの素材～

| 分野  | 建築土木  | 産業機械  | 輸送機器   | 物流パッケージ   | 電気製品  | IT機器  | 医療福祉  | 生活用品  |
|---|---|---|--|---|---|---|---|---|
| 素材  | PORON® WA   | セルダンパー  | チェラスト  | カラーフォーム®  | PureCell®   | EXROTH®   | モルトブレン  | キッチンスポンジ  |
| ウレタン  |    |    |     |     |    |    |    |  |
| ゴム  | 住宅用目地ガasket   | クローラーパッド  | 軌道パッド  | ゴム車輪  | Ksil™   | トランスクール®  | 車椅子タイヤ  | ラテックススポンジパフ   |
|    |    |    |    |    |    |    |    |   |
| プラスチック  | U-ポリパイ®   | ウォーターフレックス®   | リアスポイラー  | P-E-ライト®  | バフター®   | FOLEC®  | MAPS®   | インジェクションブローボトル  |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
| 複合材   | サーマックス®   | サーマックス®   | 軽量天井   | クールシステム   | Rigid Light-Carbon  | PureCell®   | Rigid Light-Carbon  | ガーデンテープ(イノタック)  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |   |

# イノアックブランド INOAC brands

イノアックが生み出す素材をベースに、アイデアとテクノロジーで「機能」という付加価値を形にしてきました。デザインと機能性を両立したトータルインテリアをはじめ、多彩な素材を活かしたオリジナル製品や選び抜かれたセレクト商品で、私たちの快適な暮らしを支えています。



自転車用タイヤ、チューブの専門メーカーとして1926年の創立から今日まで培ってきた製造、事業経験、また30年以上の海外事業での経験を活かし、人々の生活を支えるタイヤから世界最高レベルのレースで勝利を勝ち取るためのタイヤまで、IRCブランドの製品を通じて人々の生活に新しい価値を提供し続けます。

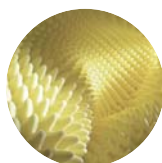
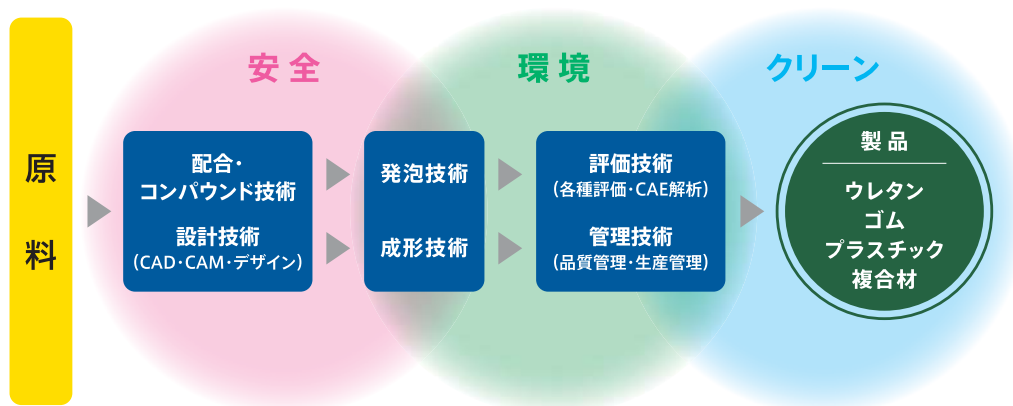
美しいフォルム、使い心地のよさ。高い品質をベースに心地よくつろぎ・やすらぎのトータルインテリアをめざした家具づくりをしているフクラ。デザイン・ MATERIALにこだわり、ナチュラルな質感や色・パターンを自由に使いこなしたコレクションは心地よい暮らしを彩ります。

エアロフローはイノアックならではの最先端の素材と加工技術を盛り込みながら、柔らかい感触と快適な寝心地にこだわった女性向け寝具シリーズです。女性の繊細な身体にフィットし、最上級の心地よい眠りへと導きます。

# 技術革新

## 研究開発

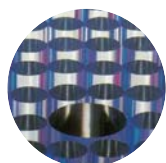
イノアックでは「暮らしを豊かにする」をモットーに、未来を見据え、創造性にあふれた研究開発に取り組んでいます。ポリマーを主体として各種ウレタン、プラスチックやエラストマーの配合・発泡・成形技術、その他複合材料の技術を駆使し、自動車産業をはじめ情報通信・電子機器・産業資材・生活用品等の幅広い分野で常に新しい素材を提供しています。また同時に、環境負荷の軽減、軽量、省エネルギー、高機能化の新製品、新プロセスの研究・開発を進めています。



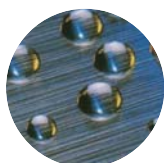
ウレタン



ゴム・エラストマー



プラスチック



新素材・複合材

## 研究・開発体制

イノアック技術研究所、グローバル技術本部を中心としてポリウレタン、ゴム、樹脂素材などの高分子材料技術をコア技術として、合成・配合技術、発泡・成型技術を磨き、独自の新しい材料開発を進めています。国内外の大学や公的研究機関との共同研究と技術開発も重要と考え、米国・中国・タイ等でもR&D体制を整備して、未来を見据えた新素材開発と応用開発研究も積極的に推進しています。

各事業部の技術部門では成形加工技術、材料の複合化技術を用いて、ウレタンフォームマスク、TURBOFLEXII、ニューイノコート、FOLECを利用した食品トレイの製品化、またウレタンフォームの耐熱性能、耐衝撃性能の高機能化を推進して、顧客ニーズに合った製品の開発を進めています。プロセス開発部門では独自のアイデアで自動化、コンパクト化した製造ラインを積極的に導入しています。



### ITC JAPAN

株式会社イノアック技術研究所



### ITC CHINA

蘇州井上高分子新材料有限公司

